



我が家の
ひ
お陽さま
シリーズ ⑦

～待ちに待った収穫祭～

叶水小中学校（大河原敦校長）の収穫祭が、10月20日、同校で行われました。これは、学校創立140周年記念行事として実施されたもので、児童・生徒が田植え、稲刈りをしたもち米でおもちを作り、先生や家族と一緒にいただきました。みんなで食べるおもちの味は格別でした。



新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会 小国大会



希望と命をつなぐ道路

～新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会 小国大会が開催～

地域高規格道路として、新潟県下越地域と山形県置賜地域を結ぶ「新潟山形南部連絡道路」の建設は、沿線地域の活性化や経済発展、さらには緊急時のライフラインとしての役割など、さまざまな面で大きな効果が期待されています。今月は、10月14日に開催された、新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会小国大会の様子を紹介するとともに、地域高規格道路の整備によりもたらされる効果とその重要性について考えます。

地域高規格道路とは

地域高規格道路は、地域の広域的な交流や連携の促進を目的に整備される道路です。

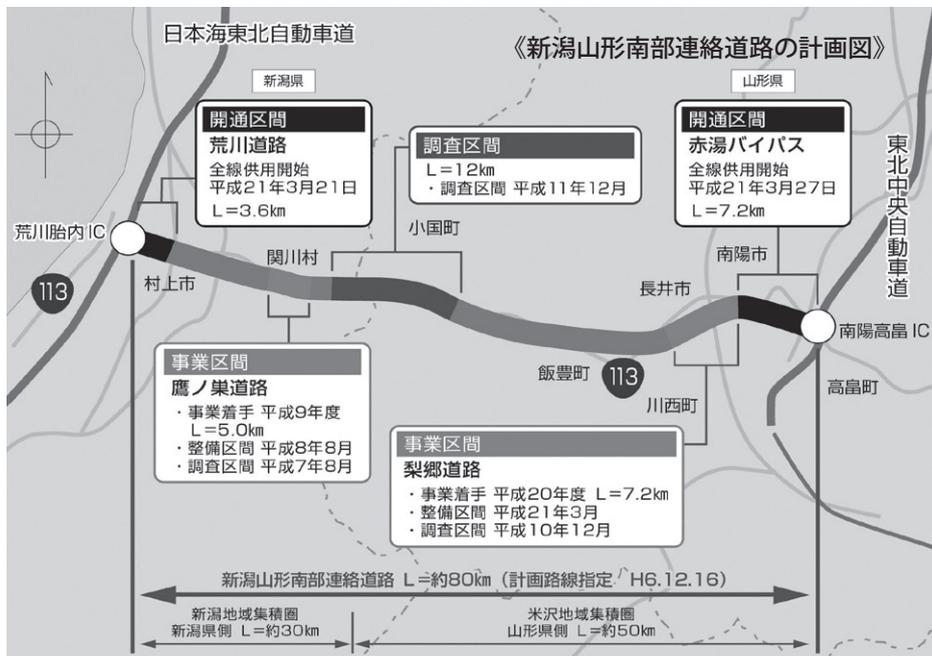
既存の一般国道や高速道路のインターチェンジなどと連結して整備することで、目的の地までの所要時間が短縮され、交通アクセスの向上が図られます。これにより、産業経済活動が活発化するとともに、通勤圏、経済圏、レジャー圏が広がり、定住人口と交流人口の増加が期待されます。また、自動車専用道路となっていることから、自転車や歩行者との事故の心配がありません。ほかに、交通事故や自然

災害などの際には、医療機関への搬送時間の短縮や国道113号を補完するなど、緊急時のライフラインとしての機能も兼ね備えます。

道路ネットワークを形成する路線

新潟山形南部連絡道路は、日本海東北自動車道の荒川胎内インターチェンジと東北中央自動車道の南陽高島インターチェンジ間を約1時間で結ぶ延長約80kmの地域高規格道路です。

また、新潟市と仙台市間を高速道路のネットワークで結ぶ最短ルートとなり、約2時間20分で行き来できるように



なります。
平成6年12月には、「計画路線」（整備を進めていくための基礎的データ収集や路線全体の整備計画等の検討段階）に指定されており、新潟山形両県を結ぶ交流機能を担うとともに、日本海東北自動車道及び東北中央自動車道な

どを含めた道路ネットワークを形成する路線として位置づけられています。

現在の整備状況

山形県側においては、赤湯バイパス（南陽市竹原から高畠町深沼間の延長7.2km）が、平成21年3月に全線供用開始となりました。

また、平成21年3月に「整備区間」（調査区間のさらなる調査促進と事業着手に向けて各種手続きや予備設計などを進めていく段階）に指定さ



整備が進む梨郷道路（上段）と鷹ノ巣道路（下段）

れていた梨郷道路（長井市今泉から南陽市竹原間の延長7.2km）は、今年度から本格的な工事が始まっています。

新潟県側においては、荒川道路（村上市南新保から同市坂町間の延長3.6km）が、平成21年3月に全線供用開始となりました。

また、平成9年に事業着手していた鷹ノ巣道路（関川村下川口から同村片貝間の延長5.0km）は、平成21年3月から事業の一部が凍結されていました。しかし、平成22年

6月に事業再開が決定し、現在は工事が進められているところですが、

本町から関川村間の延長12kmについては、平成11年12月に「調査区間」（ルート選定や整備手法などの調査を進める段階）に指定されています。

しかしながら、その後の進展が図られていない状態が続いており、整備区間への早期格上げが待ち望まれています。

沿線自治体や住民が一体となった取り組み

新潟山形南部連絡道路建設の早期実現を目指して、平成5年に同道路の建設促進期成同盟会が設立されました。現在は、盛田信明小国町長が同盟会会長を務め、沿線となる山形、新潟両県6市6町2村の自治体や商工団体により構成されています。

同盟会では、7月と10月の年2回、国や県など関係機関に対して、建設の早期実現に向けた要望活動を展開してい

基調講演



国土交通省道路局企画課
道路経済調査室長
吉岡 幹夫氏

東北地方においては、縦軸となる東北中央自動車道や日本海東北自動車道等について、各地で事業化が決定されるなど、おおむね整備の方向性が見えてきました。今後は、これらの道路整備に併せて、横軸の整備をいかに進めていくかが課題となります。地域高規格道路は、一般的な国道等の道路を利用するよりも早く快適に目的地へ着くことができること以外にもさまざまな効果があると考えられます。大型車など通行目的がメインの車が高規格道路を利用してもらうことで、生活道路の車が減少し、どちらの道路もスムーズな通行が可能となります。このことは、排気ガスや余計な燃料消費を減らすなど、環境面にも良い影響を

与えます。また、高規格道路は生活道路よりも事故発生率が低いので、安全面にも効果があると言えます。東日本大震災後は、国道113号の交通量が大幅に増加し、日本海側から太平洋側に入るための貴重な道路として活用され、本道路の重要性が再認識されました。しかし、カーブや急こう配が多く、特に小国町周辺は降雪量が多いことから、より快適性や安全性の高い道路環境を構築していく必要があります。現在、新潟山形南部連絡道路については、梨郷道路と鷹ノ巣道路の事業を展開しています。次は、梨郷道路とほぼ同じ時期に調査区間に指定された小国区間において、さまざまな課題の整理を進めていく段階となるのではないかと考えられます。交流人口を拡大し、地域の活力を維持していくためにも、高速道路の建設だけでなく現道の中でも走行性の高い部分とつなげながら、道路ネットワークとしての機能を維持していくことが重要です。

意見発表



山形県石油協同組合
小国支部長 佐藤 靖彦氏

東日本大震災発生後、東北地方では極度の燃料不足となりました。しかし小国町では、石油製品の供給基地である新潟県が近かったことに加え、小国町石油組合員内で製品をやり取りしながら販売を行ったことなどから、全ての業者が営業を続けることができました。現在の小国町内には、お産や人工透析治療を行える医療機関がなく、多くのかたがたが置賜地方や新潟県内へ足を運んでいる状況です。カーブや急こう配が連続する国道113号を通って通院することは、非常に大きな負担となります。より安全かつ短時間で通行可能となる新潟山形南部連絡道路の早期建設は、喫緊の課題であると思

います。また、新潟山形南部連絡道路の重要性を再認識し、全線の早期実現にかける沿線住民の熱い思いを地域内外に訴えるため、2年に1度、住民大会を開催しています。今年も、10月14日に本町の町民総合体育館を会場として「新潟山形南部連絡道路建設促進期成同盟会小国大会」が開催されました。当日は、構成会員の各市町村に加え、国や県の関係者や町民のかたがたなど、約500人が参加しました。大会では、国土交通省道路局企画課道路経済調査室長の吉岡幹夫氏による基調講演や沿線地域住民4人による意見発表などが行われ、地域の人々の強い期待とともに、新潟山形南部連絡道路の整備に対する必要性和重要性があらためて認識されました。また、最後に大会宣言が満場一致で承認され、本路線の建設実現に向けて、整備促進活動をさらに強力に推進していくこととしました。



コバレントマテリアル(株) 小国事業所参事 伊藤 徹氏

私どもの事業所では、製品の搬入搬出や商談など、多くの企業活動を、国道113号を利用して行っています。平成3年には、大雨による土砂崩れで国道が通行止めになり、非常に狭い林道を通り怖い思いをしました。もし、赤芝発電所から鷹ノ巣間で通行止めが発生すれば、庄内や福島まで回り道をしなければなりません。平成18年に弁当沢で起きた雪崩では、雪が国道を埋め尽くした様子にぞっとしました。通行止めになれば、社員の通勤だけでなく、相手先やお客様にとっても大きな打撃となります。ようやく鷹ノ巣道路の工事が本格的に始まったと聞いています。一刻も早く、災害に強い安全な地域高規格道路を整備していただきたいと思えます。



川西町大塚地区交流センターセンター長 梅津 敦氏

私たちは、平成21年4月、大塚地区を明るくする協議会を結成しました。小学校通学路の安全点検や防犯活動、関係機関への整備要望などを行っており、将来の地区を担う子どもたちの育成に力を入れていきます。現在、川西町から新潟市までは、高速道路を利用して約2時間30分かかりますが、この新潟山形南部連絡道路が完成すれば約1時間30分となり、気軽に海水浴や新鮮な魚介類を買いに行けるようになります。また、全線開通により、日本海側との交流拡大が促され、お互いの産業進展を図る基盤が整えられるのではないかと考えます。今後も、地域発展や振興のため、関係機関のかたがたのご協力をよろしく願っています。



新潟交通(株)旅行部担当 執行役員 白井 保氏

荒川道路の開通により、新潟市と山形市を結ぶ高速バスの所要時間が、片道約4分短縮されました。当社が企画しているツアーの中でも、国道113号を利用して東北各方面へ向かう割合は非常に高く、この路線が重要な観光ルートとなっています。東日本大震災直後には、この区間の高速バス利用者数が2倍以上に増加しました。ただ単に隣県との交流が促進されるだけでなく、交流エリアの拡大規模は無限大になると考えます。道は生き物と言われることもあり、新たな道路が1本開通することによる沿線周辺への影響は非常に大きなものがあります。新たな経済交流のスタートラインとして、新潟山形南部連絡道路の全線開通は欠かせません。

早期実現を目指して

国道113号は、日本海側と太平洋側をつなぐ重要な路線となっており、東日本大震災後には、被災者の避難経路や救援物資の輸送路、さらには太平洋側の代替ルートとして活用されました。

しかし、災害発生の危険性があることや冬期間における道路機能の低下、一部区間に迂回路が存在しないなど、多くの課題を抱えています。

途切れのない効果的な道路ネットワーク形成のためには、縦軸となる東北中央自動車道や日本海東北自動車道の整備に加え、横軸となる新潟山形南部連絡道路の事業着手区間である小国関川間の整備促進が何よりも必要です。

町では、今後も構成市町村はもとより、町民や関係者等と一体となつて、同盟会としての要望活動など、関係機関などへの働きかけを強め、整備区間への格上げと早期の事業着手に向けた取り組みを積極的に行っていきます。

除雪機械を貸し出します

大型機械での除雪が困難な歩道や生活道路等を対象に、町の除雪機械（ハンドガイド式小型除雪機械35馬力）を貸し出します。

■対象道路

- ①町道その他町が管理する道路で、道幅の狭い1車線の道路又は歩道
- ②個人又は法人が管理し、不特定の一般交通の用に供されている道路等

■対象者

町内に居住する2世帯以上で構成する任意団体又は町長が特に認める個人又は法人。（除雪を業とされるかたには貸与できません）

■募集期間

平成25年11月1日(金)～平成25年11月15日(金)

■その他

申込件数が多い場合は、選考審査会で審査し決定いたします。

■申込・問合せ先

地域整備課 (☎62-2431) へ

風しん予防接種費用の助成を行っています

■助成対象者

《抗体検査》抗体検査時において18歳から50歳までのかたで、次の項目に該当するかた

- ①妊娠予定または希望している女性（妊娠中や妊娠している可能性のあるかた、風しんにかかったかた、風しん予防接種を2回接種しているかたは対象外）
- ②妊娠している女性の夫及び同居家族（抗体価が十分であると確認できた場合は対象外）

《予防接種》抗体検査の結果、抗体価が十分でないと確認されたかた

■助成金額（町内医療機関で受診時は全額助成）

- ①抗体検査 7,000円
- ②麻しん風しん混合ワクチン 9,520円
風しんワクチン 6,540円

■受付日時

平成26年3月10日(月)まで
平日 午前8時30分～午後5時

■申請・問合せ先

健康福祉課健康推進担当 (☎61-1000) へ



火災防ぎょ訓練

小国町総合防災訓練が、10月12日、東原公園周辺と消防小国分署を会場として行われました。

震度6弱の大地震により、甚大な被害が発生したことを想定して行った今回の訓練では、東原自主防災組織が避難訓練や初期消火訓練、炊き出し訓練を行ったほか、山形県警機動隊による救出訓練や町消防団、消防小国分署による火災防ぎょ訓練が行われました。あいにくの雨にもかかわらず、総勢266人の参加者は、いつ起こるかかわらない災害に備え、真剣に取り組んでいました。

災害時の行動を確認 小国町総合防災訓練



炊き出し訓練



県警機動隊による負傷者救出訓練



応急救護訓練

人権擁護委員に 宮崎宏夫さんを再任

10月1日付けで、宮崎宏夫さん(町原)が、人権擁護委員に再任されました。任期は3年間です。

人権擁護委員は、町が議会の同意を得て候補者を推薦し、それを受けて法務大臣が委嘱するものです。普段の生活の中で困っていることがあれば、人権擁護委員に気軽にご相談ください。また、町でも、人権擁護委員による相談会を行っております。併せてご利用ください。(日程はP14参照)

人権擁護委員は次のかたがたです。

宮崎	宏夫	さん	(町原)
伊藤	忠吾	さん	(玉川)
伊藤	れい子	さん	(叶水)
鈴木	恵子	さん	(緑町)

町立病院に 齋藤裕之先生が着任



10月1日から、町立病院内科に齋藤裕之先生が着任し、診療にあたられています。

山形市出身の齋藤先生は、山形大学を卒業後、山形大学付属病院や山形県立中央病院、公立置賜総合病院に勤務されてきました。

「専門は消化器内科です。患者さん一人ひとりのために、分かりやすい言葉で丁寧に診察をしたいと思っておりますので、よろしく願います。」と話してくれました。

バトンを繋ぐ

盛田 信明

～町長室便り～
雨二モマケズ⑬

10月6日に、東京の両国国技館で「高見盛断髪式」が行われました。高見盛が所属している東関部屋は、平成16年から小国町で夏合宿をしています。最初の年は、私が商工観光の担当課長の時でした。今年がちょうど10年の節目の年になります。

この間、先代の東関親方の元関脇高見山が勇退して現親方の元幕内潮丸に部屋が引き継がれました。そして今年、角界随一の人気力士高見盛は、14年の土俵人生に幕を下ろしました。夏合宿などのご縁で、私も断髪式にお招きをいただき、大変光栄であると同時に、名力士の引退に引き際の潔さを見る思いをいたしました。

振分親方を襲名した高見盛は、「これからは個性があつて相撲も強い力士を育てたい」と語っておられました。いつの世もどの世界においても世代交代の時期があります。

また10月は、町内各地域で世代交流会や敬老祭が行われ、出

席をさせていただきました。地域の高齢者のかたがたを、子どもたちを含む全世代が地域を挙げてお祝いをする姿に熱いものを感じました。

私たちも、与えられた使命を一生懸命果たし、そのバトンを次の世代に繋いでいかなければなりません。地域づくりの原点は人づくりであります。

町の発展と町民の幸せづくりのため、次代を担う人づくりをまい進してまいります。



まげにはさみを入れ
させていただいた高
見盛断髪式



地域の交流を深める
白沼地区感謝祭

受け継ぐ技と地域の伝統

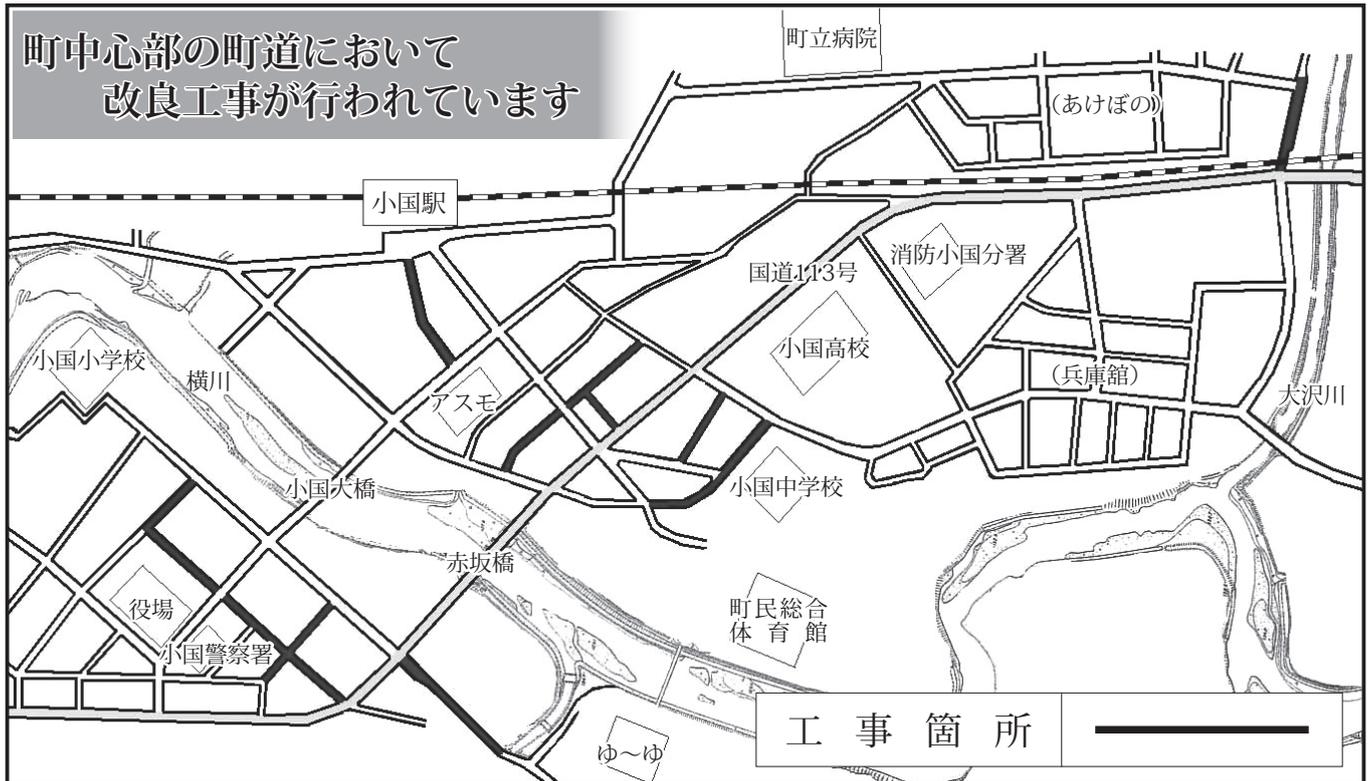
沖小歌舞伎・古田歌舞伎合同公演



今年度で閉校となる沖庭小学校（小杉慶子校長）の沖小歌舞伎と古田歌舞伎の合同公演が、10月26日、同校体育館を会場に開催されました。

沖小歌舞伎は、同校での公演が最後となることから、全校児童が舞台上がり、「白浪五人男」と「絵本太功記」を披露し、4月から猛練習してきたそれぞれの役を精一杯演じました。続いて、古田歌舞伎保存会が、「弁天娘女男白浪」を演じ、熟練した演技を披露しました。

それぞれ気迫のこもった演技に、会場に集まった約350人の観客からは、大きな拍手が送られました。



現在、上記 〰 箇所の緑町6号線をはじめとする10路線で改良工事を行っており、終日片側交互通行となります。全箇所について、12月末日までの完成を予定しております。大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。
 問合せ：地域整備課 (☎62-2432) へ

**新小国小学校
アクセス道路が
一部供用開始**

新小国小学校アクセス道路工事道路部が完了したことから、通行規制が解除されました。総合センターや町民総合体育館へは従来どおり通行、駐車できます。
 なお、新小国小学校前ロータリー部の完成(11月12日予定)をもって、全面完成となります。



**若葉のふるさと
協力隊が活動**

農山村に興味、関心を抱く若者が、受け入れを希望した市町村に短期間滞在し活動する「若葉のふるさと協力隊」が、10月13日から17日までの5日間、町内各所で活動を行いました。本町を訪れた隊員は、相澤彩夏さん(宮城県)、今井達也さん(千葉県)、金井将之さん(群馬県)の3人です。
 隊員は、現在本町で活動中の緑のふるさと協力隊2人とともに、キノコ採りや肉牛の世話、つる細工づくりなど、さまざまな活動をおして地域の暮らしを体験しました。

感謝の気持ちを込めて学習成果を発表

～小国小学校学習発表会～



小国小学校（長沼誠校長）の学習発表会が、10月19日、同校体育館を会場に開催され、児童の保護者など、たくさんのかたがたが来場しました。

学習発表会では、学年ごとに歌や踊りの発表や、総合学習の成果を表現した劇などが披露されました。

同校体育館で行われる最後の学習発表会ということもあり、児童たちは、感謝の気持ちを込めながら、日ごろの学習の成果を発表しました。会場からは、時折笑いが起こりつつも、大きな拍手が送られました。

失われつつある行事食を後世へ

～田沢頭の祝い膳づくり～



町教育委員会が主催する地域学講座として、田沢頭地区でかつて調理されていた祝い膳を再現する取り組みが、10月19日、田沢頭集落センターを会場に行われ、田沢頭地区女性部のかたがた10人が参加しました。

これは、「小国地方の郷土食と行事食」（小国町開発研究会発行）という本に掲載された、祝い事などの際に食されていた祝い膳を再現しながらその工程を記録して、後世へ伝えていこうというものです。

参加者は、するめえびや煮しめなど、昔つくられていた献立を忠実に再現しながら、お膳に丁寧に盛り付けていました。

昔遊びを体験

～白い森仙人講座「ふるさとあそび発見塾」～

白い森仙人講座が、すみれ保育園（五十嵐友明園長）で開催されました。町教育委員会と社会福祉協議会、老人クラブが主催する講座で、今年度4回目の開催となります。

今回は、「ふるさとあそび発見塾」と題し、同保育園の園児たちがおじいちゃんやおばあちゃんから昔あそびを教わりました。

講座では、竹とんぼ、紙風船づくり、あやとり、お手玉の4つのグループに分かれ、それぞれの昔あそびを体験しました。園児たちは、普段なかなかできないあそびに夢中になりながら、楽しい時間を過ごしました。



おじいちゃんおばあちゃんと一緒に ～放課後子ども教室「まご楽校」～



放課後子ども教室「まご楽校」が、10月10日、旧北部小中学校を会場に開催されました。これは、休校日を利用して、北部地区のまご支援隊の皆さんの協力をいただき実施したもので、今年度2回目の開催となります。

当日は、北部地区の小中学生11人とまご支援隊8人が一緒に芋煮作りをしました。また、ポーセラーツ(食器などにさまざまな模様の転写紙などを貼って装飾するもの)、カローリング(室内で行うカーリング)などを、おじいちゃんおばあちゃんと一緒に体験しました。

未来のための森づくり活動 ～おきたま森の感謝祭2013～

おきたま森の感謝祭2013が、9月28日、白い森交流センターリふれで開催されました。これは、山形県と町、置賜林業推進協議会が共催して、置賜地域の豊かな自然に感謝しながら森づくり活動を行うものです。当日は、本町の小学生、置賜各町の緑の少年団や関係者等約350人が参加しました。

オープニングイベントでは、小国高校吹奏楽部の演奏や参加代表者によるオオヤマザクラの苗木植栽、遊歩道への木質チップ敷きなどが行われました。その他、会場には、高性能林業機械やチェーンソーアートの実演、木工やつる細工の体験コーナーなどが設けられ、多くの人でにぎわっていました。



シリーズ 協力隊通信 ⑥

「選べる自由」

緑のふるさと協力隊

濱田 裕太



手作業での稲刈りに挑戦

現代の私たちには、選べる自由があります。「ギョーザが食べたい」と思ったときに、最も簡単な方法を選ぶと、食堂に行って注文すれば食べることができます。自分好みのギョーザを食べたいとすると、おいしいお肉と好きな具材を買ってきて、調理すれば良い。安全にこだわったギョーザが食べたいとすると、無農薬小麦や無農薬野菜を買うか栽培すれば良い。自分が目指すもの次第で、選ぶものに違いがあります。

小国での生活も半年が過ぎました。雪や虫、獣害などの大変な面だけ見たときに、小国は都会と比べて楽に生きられる場所ではないと感じました。楽に生きることだけを目指したら、小国での生活は厳しいものかもしれません。楽を目指すのか、便利を目指すのか、自分らしい生きかたを目指すのか、選べる自由はあります。楽に流されず、山や自然と直接関わってその恵みを楽しむ小国の伝統が、いつまでも残ってほしいと思いました。

お知らせコーナー

ご案内

第11回おぐに鍋まつり

いろいろな鍋が出品されます。ぜひ食べ比べてお楽しみください。

■日時 11月10日(日)

午前11時30分販売開始

■場所 アスモ西側駐車場

■その他 餅まき大会

■問合せ 鍋まつり実行委員会 (小国町商工会内 ☎62-4146) へ

小国高校地域文化学研究発表会

「地域文化学」研究の成果を各班ごとに生徒たちが発表します。

■日時 11月19日(火)

午後1時20分から午後3時10分

■場所 小国高校体育館

小国高校活動報告会

小国高校で行っているさまざまな活動の成果を生徒が発表します。

■日時 11月22日(金)

午後6時15分から午後7時30分

■場所 総合センター集会室

■問合せ 小国高校

(☎62-2054) へ

ヘルスマイトがTUNAGU (繋ぐ) パートナーシップ

小国町食生活改善推進員が講師となり、健康づくりのための食・運動に関する講話、調理実習、軽体操を行います。

■日時 11月22日(金)

午前10時から午後3時

■場所 健康管理センター森のホール

■申込期限 11月14日(木)

■申込先 健康福祉課へ

成年後見制度研修会

成年後見制度の内容及び市民後見活動について研修会を行います。

■日時 11月14日(木)

午後1時20分から午後3時まで

■場所 健康管理センター風のホール

■申込期限 11月8日(金)

■申込先 健康福祉課へ

さいわい荘職員採用試験

■職種及び人員

① 看護師 (正職員) 若干名

② 介護員 (臨時職員) 若干名

■受験資格

① 看護師資格を有するかた

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も 人体に対して影響のない水準です～

■10月23日(水)の空間放射線量

測定場所	測定値 (μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.06
沖庭小学校 グラウンド	0.06
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.06
旧玉川小中学校 グラウンド	0.06
小国小学校 グラウンド	0.10
小国中学校 グラウンド	0.06
叶水小中学校 グラウンド	0.06
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.07
旧白沼小中学校 グラウンド	0.06

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■問合せ 町民税務課町民生活担当へ

西置賜行政組合養護老人ホーム おいたま荘職員採用試験

■採用予定人数 1人

■受付期間 11月1日(金)から

11月19日(火)午前8時30分から

午後5時(土、日、休日除く)

■試験日 11月30日(土)

② 介護職員初任者研修終了 または修了見込みのかた

(②は平成26年3月卒業見込み含む)

■受付期間

11月5日(火)から11月25日(月)

■試験日 12月上旬

■申込・問合せ さいわい荘 (☎62-3821) へ

募集

町営住宅入居者募集

《小坂町勤労者住宅》

2K 1戸(3階)

■家賃 33,000円

■対象 町内の事業所にお勤めのかた

■敷金 家賃の3カ月分

■募集期限 11月12日(火)

■入居時期 11月下旬以降

■問合せ 地域整備課建設管理室 (☎62-2431) へ

■問合せ

西置賜行政組合事務局 (☎88-4336) へ

子育て支援センターから

☆あそびの広場☆

■日時 11月5日、12日、19日、26日(子育て講座・雑穀料理教室) いずれも午前10時~11時30分

■場所 健康管理センター

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日時 11月7日、14日、21日、28日 いずれも午前10時~11時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日時 11月14日、28日 午後1時~午後3時30分

■場所 おぐに保育園

■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

☆おぐに子どもの日まつり☆

■日時 11月9日(土) 午前9時~午後12時

■場所 健康管理センター

■内容 良い歯の表彰、マジック、だかしや楽校など

■対象者 おおむね2歳から入学前のお子さんとお家のかた

■問合せ先 子育て支援センターへ

11月の保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 11月29日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成25年7月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 11月29日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成24年11月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 11月13日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 平成23年3月、4月、5月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ先 健康管理センターへ

求 人 情 報

右の表は10月24日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合がありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
医療法人社団 緑愛会 満天の家	介護職(交替制)	1人	7:00~16:00ほか
(株)山 芳 工 務 店	電気設備施工管理【急募】	2人	8:00~17:00
(株)横 川 建 設	現場管理、配送運転手、重機オペレーター見習い【急募】	6人	8:00~17:00
	事務員【急募】	2人	
第一ホール小国店(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ【急募】	3人	8:30~16:15ほか
エフワン警備保障(有)	警備幹部候補生、セキュリティスタッフ	2人	8:00~17:00ほか
カインドネス(有)おぐに調剤薬局	医療事務	2人	8:30~17:30 9:30~18:30
安 部 工 業 (株)	一般作業員、型枠大工	2人	8:00~17:00
大 河 内 産 業 (有)	ダンプ、重機運転士ほか	6人	8:00~17:00
	一般事務員	2人	
大 幸 T E C (株)	医薬品原料製造作業員	1人	8:00~17:30
(株)ブロードワン	ポスティングスタッフ	1人	9:00~18:00間の3時間以上
(株)ナウエル	ホールアシスタント	5人	8:30~19:00間の3時間以上

今月の納税 2013.11

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●11月26日(火) 水道料

●12月2日(月)

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合せ先

町民税務課税政管理室へ

※今月は、10月以降に登録された求人を掲載しています。

排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

山形県下水道協会に登録している責任技術者で、登録有効期限が平成26年1月31日までのかたは、現在所属している指定工事店所在地の市町村で更新手続きが必要です。

- 必要な手続き ①登録更新申請 ②更新講習会
- 更新申請期間 11月1日(金)から11月29日(金)
- 申込・問合せ先 地域整備課水道管理室へ

休日診療所をご存じですか

～お休み日も安心してご利用いただけます～

- 診療日 毎週日曜日・祝日・年末年始
(土曜日は診察していません)
- 受付時間 8:30~11:30 13:00~16:30
※急患は昼休みも受け付けます。
- 診療時間 9:00~17:00

■診療科
内科・小児科・外科

■その他
受診の際は、必ず保険証をご持参ください。

■問合せ先
長井西置賜休日診療所
長井市ままでの上7番10号
長井市保健センター内
(☎84-5799)へ



総合センター図書室から

～新着図書～ …… 休館日 …… 毎週月曜日・祝日

- | | |
|--------------|---------|
| ◇オレたちバブル入行組 | 池井戸 潤 |
| ◇風の中のマリア | 百田 尚樹 |
| ◇がまんしなくていい | 鎌田 實 |
| ◇いつやるか?今でしょ! | 林 修 |
| ◇想像ラジオ | いとうせいこう |
| ◇いのちの種を未来に | 野口 勲 |
| ◇爪と目 | 藤野 可織 |

相談

▽年金相談

- 日時 11月20日(水)
10:30~14:00
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日時 11月20日(水)
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

- 日時 11月23日(土)
10:00~15:00
- 場所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵氏
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

▽行政相談

- 日時 11月9日(土)
10:00~12:00
- 場所 役場雇用相談室
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

- 日時 12月6日(金)
10:00~15:00
- 場所 総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込 11月29日(金)まで
- 申込・問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

山形県最低賃金 1時間 665円

平成25年10月24日から、この最低賃金は、県内で働くすべての労働者に適用されます。

■問合せ先 山形労働局労働基準部賃金室
(☎023-624-8224)へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●会計室 ☎62-2406
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431

財務行政懇話会を開催します

山形財務事務所長が「日本の財政の現状」についてお話しします。ぜひご参加ください。

- 日時 11月5日(火) 13:30~15:00
- 場所 アスモ3階多目的ホール
- 講師 山形財務事務所長 佐藤 和久
- 問合先 山形財務事務所総務課
(☎023-641-5177)へ

河川の支障木を利用しませんか

山形県では、河川管理上支障となる樹木の伐採協力者を募集します。県が指定する条件悪地での伐採、利用については、経費の一部を補助します。

- 対象者 自ら支障木を伐採、利用するかた(団体、企業等を含む)
- 対象河川 荒川(小国町松崎地内)、置賜野川(長井市寺泉、平山地内)
- 申込期限 11月8日(金)
- 問合先 置賜総合支庁西置賜河川砂防課ダム管理担当(☎88-8246)へ

西勤労者住宅附帯駐車場をお貸しします

町内の事業所にお勤めのかた、又はお勤め予定のかたに西勤労者住宅附帯駐車場の区画をお貸しします。

- 場所 小国町大字西(飯綱橋北側)
- 募集区画 45区画(1人1区画)
- 使用料金 3,000円【年間】4,000円【半年間】
(月額) 5,000円【冬期間(12月から3月)】
- 募集期間 11月11日(月)~11月19日(火)
- 申込 申込書(西勤労者住宅附帯駐車場使用許可申請書)を提出してください。
- 問合先 地域整備課建設管理室へ

置賜地域道路整備促進大会

国道113号や国道287号など、未整備区間の早期事業化のため、整備促進大会を開催します。

- 日時 11月15日(金) 13:30~15:30
- 場所 グランドホクヨウ(米沢市)
- 主催 置賜総合開発協議会(置賜3市5町)
- 内容 基調講演、報告、意見発表など
- 問合先 総務企画課政策企画室へ

入札結果情報(平成25年9月21日~10月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H25.9.26	平成24年度繰越都市再生整備事業町道緑町2号線他1路線側溝整備工事	緑町	H25.12.20	9,713,000	安部工業(株)	9,500,000
H25.9.26	平成24年度繰越社会資本整備総合交付金事業町道擁壁点検業務委託	朝篠	H25.11.15	1,217,000	(株)CPC 山形事務所	1,050,000
H25.9.26	平成24年度繰越都市再生整備事業町道小坂町7号線他2路線側溝整備工事	小国小坂町	H25.12.20	21,746,000	玉川開発(株)	21,000,000
H25.9.27	平成24年度移動通信用鉄塔施設整備事業下大石沢地区鉄塔建設工事	大石沢	H25.12.20	9,841,000	日本コムシス (株)東北支店	9,700,000
H25.10.8	平成25年度社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線地質調査業務委託	黒沢	H25.11.5	2,344,000	新和設計(株)	2,200,000
H25.10.9	平成25年度今市地区耐震性貯水槽40m型整備工事	今市	H25.12.10	6,176,000	大和建設運輸(株)	6,100,000
H25.10.9	平成25年度国民宿舎飯豊梅花皮荘喫煙所設置工事	小玉川	H25.11.29	1,600,000	伊藤建築	1,480,000
H25.10.10	平成25年度小国町水道事業新水源関連施設基本設計業務委託	針生地内他	H26.2.28	5,224,000	新日本設計(株) 山形営業所	4,600,000
H25.10.11	平成25年度都市再生整備事業町道小坂町朝篠線鋼製溝蓋掛替工事	小国小坂町	H25.12.20	3,004,000	斎藤建設(株)	2,900,000
H25.10.11	平成24年度繰越都市再生整備事業町道緑町6号線他1路線道路改良工事	緑町	H25.12.27	26,692,000	(株)高橋工務店	26,500,000
H25.10.11	平成25年度都市再生整備事業町道幸町1号線他9路線路線測量業務委託	幸町	H25.12.13	6,918,000	(株)小国測量設計事務所	6,900,000
H25.10.11	平成25年度小国町公共下水道事業事業計画変更設計業務委託	岩井沢地内他	H26.3.14	7,996,000	日本水工設計 (株)山形事務所	4,800,000
H25.10.17	平成25年度社会資本整備総合交付金事業町道松岡黒沢峠線道路改良工事	松岡	H26.3.25	35,019,000	山和建設(株)	35,000,000
H25.10.17	平成25年度小国町公共下水道事業管渠実施設計業務委託	田沢頭	H26.3.14	10,892,000	新和設計(株)	10,800,000
H25.10.17	平成25年度町営住宅補修事業あけぼの団地外部木部塗装工事	あけぼの	H25.11.29	—	—	入札不調

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

小国小坂町 中 亮人 (芳文 直美)
 岩井沢栗田 七聖 (学恵 静恵)
 岩井沢栗田 心稟 (学恵 静恵)
 兵庫館今 朱里 (裕馬 舞子)

結婚おめでとうございます。

(泉 岡 横 山 洋 平
 小 玉 川 舟 山 良 子

おくやみ申し上げます。

緑 町 高 橋 次 郎 (88)
 金 目 齋 藤 和 栄 (63)
 小 股 安 部 榮三郎 (91)
 増 岡 木 村 ま す (84)
 緑 町 伊 藤 繁 男 (81)
 大 石 沢 富 田 勝 美 (68)
 北 佐 藤 テイ子 (85)
 小 股 伊 藤 睦 夫 (53)
 田 沢 頭 諏 訪 し ず (77)
 伊 佐 領 齋 藤 美 喜 雄 (78)
 緑 町 木 村 直 (68)
 小 国 町 須 貝 勇 四 (82)
 小 玉 川 舟 山 昭 夫 (75)
 小国小坂町 今 道 邦 芳 (65)

人口のうごき

人口 男・・・4,165人(－13)
 女・・・4,402人(－8)
 計・・・8,567人(－21)
 世帯数 3,201世帯(－4)
 平成25年9月30日現在

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑦『懐かしい風景に思いを馳せて』



9月に山形市で開催された山形おぐに会の集い
 (写真下段左から4人目)

山形市在住

伊佐領出身

山形おぐに会

会長 高橋 吾郎 さん

小国町を離れ55年、銀行やスキー場管理、ホテルマンを経験しながら、山形に住んで32年になります。山形では、大活躍しておられる小国出身者で、22年前に「山形おぐに会」を結成しました。皆さんが小国に誇りをもち、毎年会員同志と親睦交流の集いを重ねています。

故郷の懐かしい風景は、心の宝物であり、走馬灯のように甦ってまいります。また、度々お客様を案内してワラビ園に行くなど、ふるさと訪問を繰り返しています。温身平では、ブナの森が2本ずつ寄り添って、風雪に枝と枝が支え合って300年も400年も成長し、他の動植物とも共生の関係を保っています。我々もこのように、雄大な大自然に育まれた小国魂で、本間利雄名誉会長を先頭に、応援団となって小国町を支援してまいります。少子高齢化、過疎化が進み、大変な時代ですが、皆さん力を合わせこの困難を乗り越え、ご繁栄されますようお祈りいたします。

編集後記

秋本番を迎え、山々は赤や黄色に色づきはじめてきました。こんな時期に食べたくなるのが鍋料理です。一説によると、「鍋」の語源は肴(さかな)からきていると言われております。肴はおかずのこと、釜は土焼きの器を意味しており、鉄器の普及により「鍋」という字に変化してきたとのこと。11月10日には、第11回おぐに鍋まつりがアスモ西側駐車場で開催され、10店舗が出店予定だそうです。この機会に、いろいろな種類の鍋に舌鼓をうってみてはいかがでしょうか(伊藤)